

小児慢性特定疾患（血友病等血液疾患）医療意見書（平成 年度）

受給者番号( )				新規(新規診断、転入)、継続、再開				
患者	ふりがな 氏名			男女	生年 月日	昭和 年 月 日	平成 (満 歳)	
発病	昭・平 年 月 億			初診日 昭・平 年 月 日				
疾患区分	09 血友病等 血液疾患	疾患名						ICD( )
<p>現在の症状：該当するものに○をつけ、必要な場合は自由記載する。          発熱、鼻出血、関節痛、易感染性、血尿、貧血、黄疸、発疹、出血斑、脾腫          腫瘍、血管腫</p>								
<p>診断の根拠となった主な検査等の結果          (数値等を用いて具体的に記載、継続の場合は現在の状況)          該当するものに○をつけ、必要な場合( )に記載してください。</p> <p>Hb( g/dl)、RBC( <math>\times 10^4/\text{mm}^3</math>)、Ht( %)、Plt( <math>\times 10^4/\text{mm}^3</math>)          WBC( /<math>\text{mm}^3</math>)、好中球 %、好酸球 %、リンパ球 %、網赤血球( %)          出血時間( 分)、PT( 秒)、APTT( 秒)、第VIII因子( %)、第IX因子( %)          血清間接ビリルビン( mg/dl)、LDH( IU/l)、BUN( mg/dl)          IgG( mg/dl)、IgA( mg/dl)、IgM( mg/dl)、直接Coombs試験( + - )          PA-IgG( ng/10<sup>6</sup> cells)          白血球機能検査：未実施、実施(所見 )</p>								
<p>その他の現在の主な所見等：合併症(無、有 )</p>								
<p>経過(これまでに行われた主な治療、主な検査等の結果)</p>								
<p>(1つに○印：治癒、寛解、改善、不变、再燃、悪化、死亡、判定不能)</p>								
<p>今後の治療方針</p>								
治療見込 期間	入院	平成 年 月 日	から	平成 年 月 日				
	通院	平成 年 月 日	から	平成 年 月 日	(月回)			
上記の通り診断する 平成 年 月 日				医療機関所在地 名称			科	
				医師氏名			印	

小児慢性特定疾患（神経・筋疾患）医療意見書（平成 年度）

受給者番号( )		新規(新規診断、転入)、継続、再開						
患者	ふりがな 氏名	男女	生年 月日	昭和 年 平成	年	月	日 (満 歳)	
発病	昭・平 年 月 頃	初診日 昭・平 年 月 日						
疾患区分	10 神経・筋疾患	疾患名	ICD( )					
<p>現在の症状：該当するものに○をつけ、必要な場合は自由記載する。</p> <p>「神経疾患」 小頭症：無、有(頭囲 cm)          けいれん発作：無、有( )、自閉傾向：無、有( )          意識障害：無、有( )、異常行動：無、有(自傷行為、多動 )          精神遅滞：無、有(軽、中、重)、運動障害：無、有(歩行可、座位可、寝たきり )          皮膚所見：無、有(白斑、発汗欠如 )、呼吸異常：無、有( )          体温調節異常：無、有( )、温痛覚の低下：無、有( )、骨折・脱臼：無、有( )</p>								
<p>「筋疾患」 筋緊張低下：無、有(程度 )</p>								
<p>診断の根拠となつた主な検査等の結果(継続の場合は現在の状況)について          数値等用いて具体的に記載、該当欄に○をつけ、必要な場合( )に記載</p> <p>「神経疾患」 発達・知能指數(歳時、数値 )          脳波(歳時、所見 )          C TまたはM R I：未実施、実施(所見 )          麻疹抗体価：未実施、実施(血清 、髄液 ) (方法 )          発汗テスト：未実施、実施(方法 ) (所見 )</p>								
<p>「筋疾患」 発達指數：未実施、実施(数値 )          筋生検：未実施、実施(所見 )          筋電図：未実施、実施(所見 )          血清C K：未実施、実施(IU/l)、血清乳酸：未実施、実施(mg/dl )          C TまたはM R I：未実施、実施(所見 )</p>								
<p>その他の現在の主な所見等：合併症(無、有 )</p>								
<p>経過(これまでに行われた主な治療、主な検査等の結果)</p>								
<p>(1つに○印：治癒、寛解、改善、不变、再燃、悪化、死亡、判定不能)</p>								
<p>今後の治療方針</p>								
治療見込期間	入院	平成 年 月 日から	平成 年 月 日					
<p>上記の通り診断する 平成 年 月 日</p>				医療機関所在地 名称	科			
				医師氏名	印			

## 小児慢性特定疾患医療意見書の記載要領案

分担研究者：加藤 忠明、日本子ども家庭総合研究所小児保健担当部長  
主任研究者：柳澤 正義、東京大学医学部小児科教授  
研究協力者：斎藤 進、日本子ども家庭総合研究所システム管理室長代理  
中澤 真平、山梨医科大学小児科教授  
澤田 淳、京都府立医科大学小児科教授  
内山 聖、新潟大学医学部小児科教授  
森川 昭廣、群馬大学医学部小児科教授  
石澤 瞭、国立小児病院循環器科医長  
奥野 晃正、伊藤 善也、旭川医科大学小児科教授、助手  
宮田晃一郎、鹿児島大学医学部小児科教授  
松浦 信夫、北里大学医学部小児科教授  
黒田 泰弘、徳島大学医学部小児科教授  
小宮山 淳、信州大学医学部附属病院長  
飯沼 一宇、東北大学医学部小児科教授  
住友眞佐美、東京都衛生局母子保健課長  
竹内 義廣、三重県健康福祉部児童家庭課母子医療対策監

見出し語：小児慢性特定疾患、医療意見書記載要領、全国的登録管理、コンピュータ集計解析

A. 研究目的：小児慢性特定疾患の医療意見書に関して、医療現場からは記入必須項目を示して欲しい、また専門医からは必要な項目を正しく記載して欲しいとの要望が強い。そこで、医療意見書作成時の指針（記載要領）案を作成した。

B. 研究方法：本研究班の各地の研究協力者が協議した際の意見を取りまとめ、整理した。

C. 結果と考察：医師が医療意見書を記載する際は、記載した内容のコンピュータ処理方法と、その後の集計結果の利用方法を理解している方がより効果的に記載できる。そこで、以下のようない「医療意見書記載についてのお願い」案と「医療意見書のコンピュータ処理と利用」案を作成した。これらを現場の医師等に示すことにより、より正確に記入された医療意見書に基づく登録が増えるであろう。今後、改良したソフトを用いて、その登録結果をより詳細に解析すると、小児慢性特定疾患の効果的療育支援や治療、また患児のQOL向上や経過判定等により役立つと期待できる。

---

小児慢性特定疾患医療意見書を記載される主治医各位

## 医療意見書記載についてのお願い

小児慢性特定疾患についての医療費助成は、保護者が保健所に申請致しますが、その際主治医の医療意見書を添えることになっております。各種小児慢性特定疾患の実態を厚生省が正確に把握し対応できるように、コンピュータ集計しやすい形式で、診断根拠がわかる疾患群別の医療意見書となっております（裏面参照）。記入上のお願いは下記の通りです。

\* 「新規、継続」の欄に○をつけ、患者氏名、生年月日、疾患名、診断年月日と医師氏名は、必ず記入をお願いいたします。その他は適宜、該当欄に○を、または簡単な記入をお願いいたします。I C Dは空欄にして下さい。

### \* 新規申請：

詳細な検査結果を待って完全な医療意見書を作成するよりも、確定診断がつきしたい申請して下さい。ただし、診断基準として必要な内容、男女、またマスクリーニング可能な疾患の場合はその有無を、必ず記入して下さい。

「現在の症状」は主として、疾患の診断時にポイントとなった症状のみの記入で結構です。

「診断の根拠となった主な検査等の結果」は、診断のために必要な検査結果の記入をお願いしていますが、未実施の項目は空欄のままで結構です。

「その他の現在の主な所見等」は、必要に応じて記入して下さい。

「経過」は、必要があれば現病歴等を記入して下さい。

### \* 継続申請：

一回目の継続申請の場合は、小児慢性特定疾患の診断・治療や支援に役立てるため、前年申請以降に行われた検査結果や病状の変化など、なるべく詳しく記入して下さい。ただし二回目以降の場合、ことに単なる経過観察の場合は、空欄が多くても結構です。

「現在の症状」と「診断の根拠となった主な検査等の結果」は、継続申請時の状況を記入して下さい。ただし、以前の申請時と同じ場合は、空欄のままで結構です。

「その他の現在の主な所見等」は、必要に応じて記入して下さい。

「経過」は、必ず1つに○をつけて下さい。

---

---

小児慢性特定疾患医療意見書を記載される主治医各位

## 医療意見書のコンピュータ処理と利用

記載をお願いした医療意見書のコンピュータ処理方法と、その結果の利用方法は下記の通りです。

\*コンピュータ処理：

コンピュータ入力時、ICD（国際疾病分類番号）は疾患名を入力することにより自動的に表示・登録され、診断時の年月齢は生年月日と診断年月日より、また、発病時の年月齢は生年月日と発病年月より、自動計算・登録されます。

疾患名、生年月日、診断年月日等は申請時に必要な項目ですが、プライバシー保護の意味で、氏名も含め中央集計場所へは出力しません。中央集計場所では、受給者番号、ICD、診断時年月齢、発病時年月齢等で管理します。一人の患児は、毎年、同一地域の同一疾患群の中では、1つのICDで登録・管理します。

継続申請でのコンピュータ入力の際は、前年の申請内容を画面に表示させて、変更内容のみ修正して登録・管理します。このデータは毎年、集積され、集計・解析が可能です。県外等へ転出・転入の場合は、患児（保護者）の了解がある場合のみ追跡が可能です。

\*結果の利用方法：

小児慢性特定疾患治療研究事業で登録された「各疾患別、および各疾患群別、全国の登録者数」、「各疾患群別、都道府県・指定都市・中核市別、男女別、診断時年齢別または発病時年齢別の登録者数」（複数の資料のみ）は、インターネットで公開する予定です。以下のアドレスのホームページを参照して下さい。

厚生省は、<http://www.mhw.go.jp/>です。

日本子ども家庭総合研究所は、<http://www.aiiku.or.jp/>です。

\*お問い合わせ：

〒106-8580 東京都港区南麻布5-6-8、

日本子ども家庭総合研究所、母子保健研究部 加藤忠明、斎藤 進

tel:03-3473-8311(代)、fax:03-3473-8408

E-mail:kato\_ta@aiiku.or.jp

---

## 小児慢性特定疾患登録管理用ソフトの改良

研究協力者：斎藤 進、日本子ども家庭総合研究所システム管理室長代理

分担研究者：加藤忠明、日本子ども家庭総合研究所小児保健担当部長

研究協力者：藤田正則、エヌアイディ；ユーザーサポート1課

研究要旨：小児慢性特定疾患の登録・管理システム（コンピュータソフトのCD-ROM）を都道府県等へ平成11年2月に配布し、それを用いた集計・解析を個々の医療意見書に関して検討した。その過程で、現場でのコンピュータ入出力上の問題点を探り、ソフトの改良すべき点を考察した。その結果に基づく改良ソフトを都道府県等に再配布したり、中央版を改良することにより、小児慢性特定疾患の医療意見書の内容がより的確に統計処理可能になると期待される。

見出し語：小児慢性特定疾患、医療意見書、コンピュータによる登録管理、集計解析

### A. 研究目的

平成10年度より全国的に、小児慢性特定疾患（以下、小慢疾患）の申請は、申請書に医師の医療意見書<sup>1)</sup>が添付され、その内容が登録・集計されている<sup>2)</sup>。

現在使用されている「小児慢性特定疾患の登録・管理システム（コンピュータソフトのCD-ROM）」は、小慢疾患名とICD10コードとの対応<sup>3)、4)</sup>、登録時の自動的表示・解析<sup>5)</sup>などが可能になっており、さらに一部の地域で集計・解析を試行することにより改善を重ねてきたソフトである<sup>6)、7)</sup>。厚生省は、このソフトを全国80カ所の都道府県・指定都市・中核市へ平成11年2月に配布した。現在、都道府県等はそのソフトを使用して医療意見書の内容を入力し、その集計出力結果が厚生省に集められている。

しかし、入力された個々の医療意見書の内容を表示または出力させると、本来ありえない内容、不明の内容、自動解析不可能な内容もみられた。そこで、それらを少しでも減らし、より正確な登録・集計を全国的に実施可能にさせることを目的にして、ソフトの改良すべき点を考察した。

### B. 研究方法

各都道府県等から厚生省に集められた未修正の集計出力結果を、前記のソフトを使用して表示または出力させたり、都道府県等からの問い合わせ内容などを、研究班員やコンピュータ会社の人達と検討した。

ソフトは、都道府県等版と中央版とで若干異なるため<sup>7)</sup>、それぞれにおいて改良すべき点を分析した。

### C. 結果と考察

以下、1～3は、都道府県等版と中央版の両者を、4～5は、都道府県等版のみを、6～7は、中央版のみを改良することが望まれる。以下の結果に基づく改良ソフトを都道府県等に再配布したり、中央版を改良することにより、小慢疾患の医療意見書の内容がより的確に統計処理可能になると期待される。ただし、すでにソフトの修正を都道府県等が独自に実施していた場合、再配布するソフトを再度修正し直さねばならない。

### 1、ICDコード入力時の入力固定化

ICDコード欄に、本来ありえない内容（「.」、「011.52」、「9999999」、小数点が複数入力されている場合等）の入力が、各疾患群とも10症例前後みられた。また、現行のソフトでは、疾患名を入力し、自動的にICD番号を登録させる方がより正確に登録できるが、一部の地域では、早見表<sup>3)</sup>の旧版等を用いてICD番号を登録していた。

ICDコード入力部が、現行は無条件となっているので、リスト値以外は入力不可能にすることが望まれる。ただし、国が認めていない疾患を、都道府県等が単独事業として対象疾患とする場合、当該疾患を「メンテナンスメニューのICDコード管理」に追加することにより登録できる。

意味不明な疾患名を、今後少しずつ整理し、正確な診断名に基づいて小慢疾患を登録・管理していくためにも、ICDコード入力時の入力固定化が望まれる。

### 2、データ出力時の強制的な修復と最適化

入力されたデータの一部に、検査結果が全般的に不明な症例がみられた。現場で定期的に「修復と最適化」を実施していないためと考えられる。

それを少しでも回避するために、少なくとも「データ出力」時には、「修復と最適化」を強制的に行わせることが望まれる。「データ入力」時に行わせると、データ入力時に毎回、入力可能になるまでの時間がかかるので、「データ出力」時のみで良いであろう。

### 3、医療意見書修正に連動したソフトの修正

「悪性新生物」、「糖尿病」、「先天性代謝異常」、「神経・筋疾患」の医療意見書の修正に伴って、ソフトも修正しなければならない。

### 4、データ読込機能の増設

平成9年度給付実績の登録者数<sup>8)</sup>に比べて、極端に減少した地域がみられた。都道府県等が、ソフトより出力したデータをExcel等により、結合または編集を行い、データを二次加工していると考えられる。複数のパソコンで入力作業を実施しているためであろう。この場合、重複データや、一部の入力データの欠損等が発生しやすい。

その防止のためには、個々の入力データを収集する「データ読込」機能を、中央版と同様、都道府県等版にも増設することが望まれる。そのことにより、手作業等で編集を実施しているために発生するデータの信頼性低下を防止できると考えられる。

ただし、成長ホルモン治療用意見書入力時の自動計算部分で「計算結果異常」により、インポートエラーが発生する可能性があるので、この対策は別途必要である。

## 5、登録データの再確認機能の増設

都道府県等で入力したデータに関して、入力現場で入力確認等のチェックを実施していない場合がみられた。

現行の表示機能では、登録後に新たに入力した医療意見書内容を再確認しにくい。そこで、表示機能とは別に、新たに登録したデータのみ表示または印刷する機能を増設し、登録データの信頼性を増させることが望まれる。

## 6、保健所コードの不整合チェック機能の増設

現在、保健所の再編成が一部の地域で実施されているため、都道府県等が独自に保健所番号を追加・修正している場合がみられた。その場合、画面表示が出なかったり、合計数が一致しない疾患が生じる。厚生省はそれらの場合を確認して、中央版でもソフトを修正していく必要がある。

そこで、都道府県等で追加・修正された保健所コードを、「データ読込時」に自動検出し、コードを自動的に追加・修正できることが望まれる。そのための機能、すなわち保健所コードの不整合チェック機能の増設が中央版で望まれる。

## 7、県単独事業データの削除機能の増設

1カ月以上入院を必要とするもののみ国が小慢対象としている疾患群は、都道府県等が通院も含めて単独事業として小慢対象にしている地域が比較的多い。

現行のデータ削除機能に「県単独事業」のみ削除する機能を増設し、県単独事業を除外した集計結果が得られることが望まれる。そのことにより小慢疾患の疫学調査、地域差の比較が容易になる。

## 8、使用環境（ハードウェア・ソフトウェア）の変化と今後のソフト開発

現在のパソコンはオペレーティング・システム（OS）がプレ・インストールされて販売されている。価格が下がり、機能は向上していることから、機種の買い替えが促進され、使用機種が変更になることが予測される。使用しているベースソフト（MS Access 97）は、Windows NT4.0 と Windows 95 という OS 上での使用を前提に作成されている。現在、パソコン OS は Windows 98 が主流となっており、この Windows 98 上で一応問題なく稼動している。しかし、発売もとのマイクロソフト社は、100%動作の保証をしていない。平成 12 年 2 月 18 日 Windows NT4.0 の後継 OS である Windows 2000 が発売された。今後、Windows 98 の後継バージョン版（Windows 2000 の一種として）も発売される予定である。作成した管理ソフトが新しい OS 上で誤作動なく稼動するかどうか未知数である。

また、管理ソフト作成のベースとした MS Access 97 は、昨年 MS Access 2000 にバージョンアップしている。基本的なデータベースエンジンがまったく異なっており、原則として違うアプリケーションと考えることもできる。MS Access 2000 を使用して、管理ソフトやデータを上書きすると、配布した管理ソフトでは使用できなくなる可能性がある。特にアプリケーションソフト（Office 2000）インストールモデルのパソコンを購入した場合、Access 2000 を導入するケースが多いと推測されるので、注意が必要である。

近年、コンピュータのハードウェア・ソフトウェアの機能向上や変化は激しく、OS や基本ソフト

のバージョンアップへの対応が課題である。数年後には、作成のベースにした基本ソフト（MS Access 97）の変更を余儀なくされるであろう。この場合、開発に使用するソフトの選択、地方版と中央版を全く別ソフトにすることやネットワーク対応、サーバ／クライアント方式の導入等の課題は多い。データ量の関係から、地方版と中央版は別々に開発するほうが良いと考えられる。

入力チェック機能や自動計算システムを多用した便利なシステム（複雑なシステムになる）は動作が遅くなる点や、変更や改良のコストが高くなりやすい。開発に当たっては、なるべく自動計算等の少ないシンプルなシステムを構築すべきである。また、継続使用はデータ量が毎年増加するので、動作を早くする点からもシンプルなシステムを開発すべきであろう。特に中央版では必須である。中央版では、サーバ／クライアント方式の採用とインターネットの普及で標準ソフトとなつたブラウザ（インターネットエクスプローラーやネットスケープ）を使用した入出力方法も考えられるであろう。機種やOSに限定されずに使用可能なシステムの開発と、より高度な集計解析システムの構築が今後の課題である。

謝辞：疾患群ごとの専門的な貴重な御意見は、東京大学柳澤正義教授、山梨医科大学中澤眞平教授、京都府立医科大学澤田淳教授、新潟大学内山聖教授、群馬大学森川昭廣教授、国立小児病院石澤暁医長、旭川医科大学奥野晃正教授、鹿児島大学宮田晃一郎教授、北里大学松浦信夫教授、徳島大学黒田泰弘教授、信州大学小宮山淳教授、東北大学飯沼一宇教授、国立小児病院田中敏章部長を中心とする多くの先生方から、また、多くの都道府県・保健所の先生や担当者の方々から現場での貴重な御意見をいただきましたので、深謝申し上げます。

#### 文献

- 1). 加藤忠明、柳澤正義他：小児慢性特定疾患登録管理の試行（II）。平成9年度厚生省心身障害研究「小児慢性特定疾患治療研究事業の評価に関する研究」：8～24、1998。
- 2). 加藤忠明、柳澤正義他：疾患の登録・集計システムの在り方。平成9年度厚生省心身障害研究「小児慢性特定疾患治療研究事業の評価に関する研究」：28～59、1998。
- 3). 厚生省児童家庭局母子保健課監修：小児慢性特定疾患早見表、平成10年度版。社会保険研究所、1998。
- 4). 加藤忠明、柳澤正義他：小児慢性特定疾患名とICD10コード。平成9年度厚生省心身障害研究「小児慢性特定疾患治療研究事業の登録管理システムに関する研究」：2～26、1998。
- 5). 加藤忠明、田中敏章他：小児慢性特定疾患登録時の自動的表示・解析内容。平成9年度厚生省心身障害研究「小児慢性特定疾患治療研究事業の登録管理システムに関する研究」：27～46、1998。
- 6). 加藤忠明、柳澤正義他：小児慢性特定疾患の全国的登録・管理。平成10年度厚生省厚生科学研究「母子保健情報の登録・評価に関する研究」：64～77、1999。
- 7). 斎藤進、加藤忠明他：小児慢性特定疾患登録管理用ソフト。平成10年度厚生省厚生科学研究「母子保健情報の登録・評価に関する研究」：78～81、1999。
- 8). 厚生省母子保健課：小児慢性特定疾患治療研究事業の実施状況。全国母子保健主管課長会議資料、1999。

## 平成10年度小児慢性特定疾患治療研究事業の 疾患群別、男女別、都道府県・指定都市・中核市別、 診断時・発病時年齢階級別、登録者数

分担研究者：加藤 忠明、日本子ども家庭総合研究所小児保健担当部長

研究協力者：齊藤 進、日本子ども家庭総合研究所システム管理室長代理

藤田 正則、エヌアイディ；ユーザーサポート1課

見出し語：小児慢性特定疾患、実施主体、都道府県・指定都市・中核市、  
全国的登録管理、コンピュータ集計解析

A. 研究目的：平成10年度の小児慢性特定疾患治療研究事業（以下、小慢事業）に関して、実施主体である都道府県・指定都市・中核市別、疾患群別、男女別、診断時・発病時年齢階級別、登録者数を集計し、今後的小慢事業の資料にする目的とした。

B. 研究方法：平成10年度小慢事業に関して、全国80カ所の都道府県・指定都市・中核市の中で、平成12年2月末までにコンピュータソフト「小児慢性特定疾患の登録・管理システム：都道府県等版」による事業報告があった59カ所から、74,350人分の登録者数を集計した。集計表は、「小児慢性特定疾患の登録・管理システム：中央版」を用いて作成した。

C. 結果と考察：平成10年度小慢事業の疾患群別、男女別、都道府県・指定都市・中核市別、診断時・発病時年齢階級別、登録者数を表1～表11に示す。今の中核市の新たな設置に対応させるため、指定都市・中核市別の表の下部に余白を残した。

平成10年度以降、小慢事業ではコンピュータソフトによる事業報告が都道府県等に義務づけられ、労力と予算等の負担をかけることになった。そのためか、集計可能な形式によるコンピュータソフトでの事業報告が、平成12年2月末時点で、21カ所から送られてこなかった。

平成10年度給付実績（厚生省母子保健課：小児慢性特定疾患治療研究事業の実施状況。全国母子保健主管課長会議資料、2000年）と、表1～表11の登録者数とは多少異なっていた。この理由として、後者は、都道府県等単独事業が含まれて多くなっている場合、また逆に、都道府県等がデータを入力する時にソフトに上書きしてデータが極端に少なくなっている場合等があるためと考えられる。

表1-1、悪性新生物の診断時年齢別・登録者数、男女合計（都道府県別）  
(平成10年度)

表1-1、悪性新生物の診断時年齢別、登録者数、男女合計（都道府県別）

	診断時年齢	0歳	1~4	5~9	10~14	15~17	18~19歳	不明
新道府県合計	8,434	174	1,359	2,055	2,221	1,452	603	570
1 北海道	654	12	95	177	189	121	57	3
2 青森県	0	0	0	0	0	0	0	0
3 岩手県	235	4	30	58	74	49	20	0
4 富山県	303	2	39	64	88	52	27	31
5 秋田県	94	3	11	28	24	20	5	3
6 山形県	211	0	39	70	49	37	15	1
7 福島県	324	6	42	74	105	70	26	1
8 茨城県	366	5	64	104	111	53	27	2
9 栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0
10 群馬県	28	2	6	5	9	5	1	0
11 埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0
12 千葉県	298	10	48	64	94	54	24	4
13 東京都	1,299	40	211	324	359	230	106	29
14 神奈川県	293	8	52	80	68	57	27	1
15 新潟県	221	5	27	63	59	47	20	0
16 富山県	104	1	13	32	23	18	11	6
17 石川県	0	0	0	0	0	0	0	0
18 福井県	139	1	26	37	41	26	6	2
19 愛知県	120	1	21	33	29	24	8	4
20 長野県	0	0	0	0	0	0	0	0
21 岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0
22 静岡県	370	10	74	97	96	58	25	10
23 愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0
24 三重県	240	5	52	59	57	44	23	0
25 滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0
26 京都府	220	3	40	52	66	37	21	1
27 大阪府	762	16	154	190	193	132	35	42
28 兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0
29 奈良県	195	4	36	45	56	35	19	0
30 和歌山県	92	1	14	23	24	16	13	1
31 鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0
32 島根県	0	0	0	0	0	0	0	0
33 岡山県	109	4	21	24	39	15	6	0
34 広島県	249	3	20	28	49	26	6	117
35 山口県	157	0	0	0	0	0	0	157
36 徳島県	120	1	18	43	31	19	7	1
37 香川県	165	3	28	35	41	33	18	7
38 愛媛県	217	3	36	56	62	41	11	8
39 高知県	60	0	6	19	18	14	3	0
40 福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0
41 佐賀県	16	2	7	2	5	0	0	0
42 長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0
43 熊本県	186	1	34	48	47	42	9	5
44 大分県	123	4	21	32	35	23	7	1
45 宮崎県	165	3	11	7	7	7	1	129
46 鹿児島県	73	4	18	15	13	15	5	3
47 中種県	226	7	45	67	60	32	14	1

注1)性別不明を含む  
注2)指定都市・中核市(次ページに掲載)を含まない

全国合計	10,711	230	1,721	2,565	2,839	1,815	760	781
------	--------	-----	-------	-------	-------	-------	-----	-----

注1)性別不明を含む

診断時年齢	0歳	1~4	5~9	10~14	15~17	18~19歳	不明
都市部合計	2,277	56	362	510	618	363	157
48 札幌市	375	10	58	87	122	61	37
49 仙台市	0	0	0	0	0	0	0
50 千葉市	148	5	33	35	33	5	1
51 横浜市	0	0	0	0	0	0	0
52 川崎市	0	0	0	0	0	0	0
53 名古屋市	223	2	36	63	62	41	23
54 京都市	0	0	0	0	0	0	0
55 大阪市	0	0	0	0	0	0	0
56 神戸市	39	6	8	7	8	3	0
57 広島市	32	6	8	7	8	3	0
58 北九州市	179	1	28	35	58	37	19
59 福岡市	0	0	0	0	0	0	0
60 秋田市	0	0	0	0	0	0	0
61 宇都宮市	0	0	0	0	0	0	0
62 新潟市	109	2	1	3	0	1	0
63 富山市	52	0	7	11	16	12	6
64 金沢市	73	1	15	23	19	12	3
65 金沢市	47	1	5	12	19	7	3
66 桂島市	0	0	0	0	0	0	0
67 静岡市	0	0	0	0	0	0	0
68 浜松市	63	2	16	11	20	9	3
69 豊田市	13	1	1	2	5	2	0
70 岐阜市	126	3	28	38	29	23	5
71 姫路市	0	0	0	0	0	0	0
72 和歌山市	52	2	1	17	21	8	3
73 関山市	103	3	16	22	29	23	8
74 福山市	108	2	1	3	2	1	0
75 高知市	56	0	8	17	17	12	2
76 長崎市	93	1	18	17	33	18	5
77 熊本市	121	4	26	30	41	9	11
78 大分市	88	2	25	23	19	14	5
79 宮崎市	0	0	0	0	0	0	0
80 鹿児島市	110	1	19	28	33	16	13

注1)性別不明を含む

表1-2、悪性新生物の診断時年齢別、登録者数、男子（都道府県別）

表1-2、悪性新生物の診断時年齢別、登録者数、男子（都道府県別）

都道府県	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	不明
都道府県合計	4,457	96	720	1,110	1,182	760	330	279
1 北海道	338	5	55	87	98	58	34	1
2 青森県	0	0	0	0	0	0	0	0
3 岩手県	127	3	20	31	34	26	13	0
4 宮城県	173	1	23	26	61	32	13	17
5 秋田県	44	2	6	13	12	10	1	0
6 山形県	114	0	18	39	26	20	11	0
7 福島県	192	2	27	47	54	47	15	0
8 茨城県	187	2	31	61	55	26	11	1
9 栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0
10 群馬県	15	1	2	2	6	3	1	0
11 埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0
12 千葉県	158	8	22	36	49	28	15	0
13 東京都	603	20	112	157	155	101	47	11
14 神奈川県	165	7	31	45	39	26	17	0
15 新潟県	121	1	12	36	38	23	11	0
16 富山県	54	0	2	19	14	10	6	3
17 石川県	0	0	0	0	0	0	0	0
18 福井県	82	1	17	24	19	17	3	1
19 山梨県	55	1	10	20	8	11	3	2
20 長野県	0	0	0	0	0	0	0	0
21 岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0
22 静岡県	203	7	44	57	52	27	11	5
23 愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0
24 三重県	145	1	32	34	36	24	18	0
25 滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0
26 京都府	123	1	14	31	41	21	14	1
27 大阪府	405	10	74	114	98	71	18	20
28 兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0
29 神奈川県	105	1	21	26	26	21	10	0
30 和歌山县	48	0	8	10	12	8	9	1
31 鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0
32 島根県	0	0	0	0	0	0	0	0
33 岡山県	61	4	11	11	23	8	4	0
34 広島県	137	2	12	15	28	13	3	64
35 山口県	74	0	0	0	0	0	0	74
36 徳島県	70	0	14	21	19	11	4	1
37 香川県	92	1	15	21	18	21	11	5
38 愛媛県	107	2	15	29	28	22	5	6
39 高知県	35	0	1	11	12	9	2	0
40 福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0
41 佐賀県	11	1	5	2	3	0	0	0
42 長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0
43 熊本県	98	1	14	25	27	23	5	3
44 大分県	69	3	10	16	20	15	4	1
45 宮崎県	77	2	6	3	1	3	1	61
46 鹿児島県	45	2	13	10	8	9	2	1
47 沖縄県	124	4	23	31	42	16	8	0

注1)指定都市・中核市(次ページに掲載)を含まない、

都道府県	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	不明
都道府県合計	4,457	96	720	1,110	1,182	760	330	279
48 札幌市	197	5	31	44	64	33	200	94
49 仙台市	0	0	0	0	0	0	0	0
50 千葉市	71	1	15	21	14	15	4	1
51 横浜市	0	0	0	0	0	0	0	0
52 川崎市	0	0	0	0	0	0	0	0
53 名古屋市	126	2	18	33	32	24	16	1
54 京都市	0	0	0	0	0	0	0	0
55 大阪市	0	0	0	0	0	0	0	0
56 神戸市	21	3	4	4	8	0	2	0
57 広島市	20	4	5	5	1	0	0	0
58 北九州市	113	1	19	22	33	24	13	1
59 福岡市	0	0	0	0	0	0	0	0
60 秋田市	0	0	0	0	0	0	0	0
61 郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0
62 宇都宮市	30	0	3	5	10	8	4	0
63 新潟市	64	1	1	1	0	1	0	60
64 富山市	27	0	2	6	7	7	5	0
65 金沢市	40	0	5	11	12	9	3	0
66 鎌倉市	20	1	0	4	7	7	1	0
67 静岡市	0	0	0	0	0	0	0	0
68 浜松市	32	1	11	3	11	3	1	2
69 豊田市	5	0	0	0	3	1	0	1
70 堺市	70	2	14	24	17	10	3	0
71 姫路市	0	0	0	0	0	0	0	0
72 和歌山市	29	1	1	12	10	3	2	0
73 岡山市	49	1	9	12	12	10	4	1
74 福山市	69	0	1	2	0	1	0	65
75 高知市	28	0	2	10	8	7	1	0
76 長崎市	57	0	8	14	21	11	3	0
77 熊本市	67	2	14	14	24	7	6	0
78 大分市	48	1	16	10	9	10	2	0
79 宮崎市	0	0	0	0	0	0	0	0
80 鹿児島市	53	1	8	6	6	4	8	0

全国合計 5,693 123 907 1,373 1,495 960 424 411

表1-3、悪性新生物の診断時年齢別、登録者数、女子（都道府県別）

表1-3、悪性新生物の診断時年齢別、登録者数、女子（都道府県別）

診断時年齢	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~17	18~19歳	不明
都道府県計	3,703	73	602	878	987	644	244	275
1 北海道	306	6	39	85	89	62	23	2
2 青森県	0	0	0	0	0	0	0	0
3 岩手県	108	1	10	27	40	23	7	0
4 宮城県	130	1	16	38	27	20	14	14
5 秋田県	50	1	5	15	12	10	4	3
6 山形県	96	0	21	31	23	17	4	0
7 福島県	131	4	15	27	51	22	11	1
8 茨城県	173	3	30	42	54	27	16	1
9 栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0
10 群馬県	13	1	4	3	3	2	0	0
11 埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0
12 千葉県	134	2	25	27	43	24	9	4
13 東京都	517	16	78	124	150	96	39	14
14 神奈川県	128	1	21	35	29	31	10	1
15 新潟県	100	4	15	27	21	24	9	0
16 富山県	48	1	11	12	9	8	5	2
17 石川県	0	0	0	0	0	0	0	0
18 福井県	57	0	9	13	22	9	3	1
19 山梨県	54	0	10	10	20	10	2	2
20 長野県	0	0	0	0	0	0	0	0
21 岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0
22 静岡県	149	3	27	36	42	26	11	4
23 愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0
24 三重県	92	4	19	24	20	20	5	0
25 滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0
26 京都府	97	2	26	21	25	16	7	0
27 大阪府	357	6	80	76	95	61	17	22
28 兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0
29 福岡県	90	3	15	19	30	14	9	0
30 和歌山县	44	1	6	13	12	8	4	0
31 鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0
32 島根県	0	0	0	0	0	0	0	0
33 関山県	48	0	10	13	16	7	2	0
34 広島県	112	1	8	13	21	13	3	53
35 山口県	75	0	0	0	0	0	0	75
36 徳島県	49	1	4	22	11	8	3	0
37 香川県	71	2	12	13	23	12	7	2
38 爽媛県	104	1	20	26	33	18	4	2
39 高知県	25	0	5	8	6	5	1	0
40 福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0
41 佐賀県	5	1	2	0	2	0	0	0
42 長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0
43 熊本県	73	0	16	19	16	18	3	1
44 大分県	51	1	11	15	14	7	3	0
45 宮崎県	88	1	5	4	6	4	0	68
46 鹿児島県	28	2	5	5	5	6	3	2
47 沖縄県	100	3	22	35	17	16	6	1

注1)指定都市・中核市(次ページに記載)を含まない

全国合計 4,734 102 776 1,123 1,269 807 304 353

表1-4、悪性新生物の発病時年齢別、登録者数、男女合計（都道府県別）

表1-4、悪性新生物の発病時年齢別、登録者数、男女合計（都道府県別）

都道府県別	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~17	18~19歳	不明
1 北海道	8,424	1,362	2,367	1,551	1,188	307	4	1,655
2 青森県	654	134	207	126	104	34	1	48
3 岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0
4 宮城県	235	32	75	62	35	7	0	24
5 松田県	303	40	94	76	46	12	0	35
6 山形県	94	21	30	19	15	4	0	5
7 福島県	211	43	65	39	42	10	0	12
8 茨城県	324	37	60	43	44	11	0	129
9 栃木県	366	56	148	77	52	10	0	23
10 鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0
11 長崎県	28	5	4	6	8	5	0	0
12 千葉県	298	47	89	54	64	13	0	0
13 東京都	1,299	295	401	249	177	46	0	31
14 神奈川県	293	54	100	68	55	16	0	0
15 新潟県	221	35	75	62	33	10	0	6
16 富山県	104	16	39	24	18	2	1	4
17 石川県	0	0	0	0	0	0	0	0
18 福井県	139	32	54	36	14	3	0	0
19 愛知県	120	26	38	20	21	4	0	11
20 長野県	0	0	0	0	0	0	0	0
21 岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0
22 静岡県	370	42	83	43	45	6	0	151
23 愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0
24 三重県	240	54	75	62	31	8	0	10
25 滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0
26 京都府	220	46	87	42	33	10	1	1
27 大阪府	762	30	49	26	31	9	0	617
28 兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0
29 奈良県	195	37	52	31	35	8	1	31
30 和歌山县	92	10	28	21	15	5	0	13
31 鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0
32 島根県	0	0	0	0	0	0	0	0
33 関山県	109	21	39	18	18	5	0	8
34 広島県	249	23	37	24	33	4	0	128
35 山口県	157	19	50	38	24	10	0	16
36 徳島県	120	21	38	29	17	4	0	11
37 香川県	165	19	62	32	29	8	0	15
38 愛媛県	217	31	84	47	38	8	0	9
39 高知県	60	7	19	16	11	3	0	4
40 福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0
41 佐賀県	16	1	5	2	5	0	0	3
42 長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0
43 熊本県	186	39	41	51	27	10	0	18
44 大分県	123	25	36	39	11	4	0	8
45 宮崎県	165	6	10	12	5	3	0	129
46 府県	73	9	24	10	18	6	0	6
47 沖縄県	226	49	69	47	34	9	0	18

注1)性別不明を含む。  
注2)指定都市・中核市(次ページに掲載)を含まない

全国合計 10,711 1,697 2,930 1,944 1,456 389 5 2,290

注1)性別不明を含む。

注2)指定都市・中核市(次ページに掲載)を含まない

表1-5、悪性新生物の発病時年齢別、登録者数、男子（都道府県別）

表1-5、悪性新生物の発病時年齢別、登録者数、男子（続き、指定都市・中核市・中核市別）

発病時年齢	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～17	18～19歳	不明
都道府県合計	4,457	703	1,249	826	651	177	4	847
1 北海道	338	63	114	66	50	22	1	22
2 青森県	0	0	0	0	0	0	0	0
3 岩手県	127	20	43	28	17	5	0	14
4 宮城県	173	20	51	47	28	8	0	19
5 秋田県	44	10	13	9	7	1	0	4
6 山形県	114	20	32	22	28	6	0	6
7 福島県	192	25	35	28	32	4	0	68
8 茨城県	187	31	76	42	25	4	0	9
9 桂木県	0	0	0	0	0	0	0	0
10 群馬県	15	2	2	3	4	4	0	0
11 埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0
12 千葉県	158	26	42	32	34	9	0	15
13 東京都	603	152	193	113	72	22	0	51
14 神奈川県	165	30	56	36	32	11	0	0
15 新潟県	121	16	42	35	22	5	0	1
16 富山県	54	5	20	17	8	1	1	2
17 石川県	0	0	0	0	0	0	0	0
18 福井県	82	19	31	21	9	2	0	0
19 山梨県	55	8	20	8	11	2	0	6
20 長野県	0	0	0	0	0	0	0	0
21 岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0
22 静岡県	203	23	47	20	25	3	0	85
23 愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0
24 三重県	145	31	46	37	21	5	0	5
25 滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0
26 兵庫府	123	20	46	26	23	7	1	0
27 大阪府	405	18	21	14	15	5	0	332
28 兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0
29 群馬県	105	18	28	16	17	5	1	20
30 和歌山县	48	6	12	12	8	4	0	6
31 鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0
32 島根県	0	0	0	0	0	0	0	0
33 岡山県	61	12	19	11	11	3	0	5
34 広島県	137	17	17	12	21	2	0	68
35 山口県	74	10	21	20	11	6	0	6
36 徳島県	70	13	25	11	12	2	0	7
37 香川県	92	6	37	17	19	8	0	5
38 愛媛県	107	15	38	27	21	5	0	1
39 高知県	35	2	11	11	9	0	0	2
40 鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0
41 佐賀県	11	1	4	2	3	0	0	1
42 長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0
43 熊本県	98	18	28	24	16	5	0	7
44 大分県	69	14	22	21	5	3	0	4
45 宮崎県	77	5	5	4	0	2	0	61
46 鹿児島県	45	5	18	6	9	4	0	3
47 沖縄県	124	22	34	28	26	2	0	12
全国合計	5,693	854	1,556	1,042	794	228	4	1,215

注1)指定都市・中核市(次ページに掲載)を含まない

表1-6、悪性新生物の発病時年齢別、登録者数、女子（都道府県別）

発病時年齢	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~17	18~19歳	不明	発病時年齢		合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~17	18~19歳	不明
									都市部	郊外市								
1 都道府県合計	3,703	598	1,036	671	497	120	49	781	1,031	183	233	175	122	31	1	266		
2 北海道	306	68	91	57	53	12	0	25	178	36	47	48	27	7	0	13		
3 青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
4 岩手県	108	12	32	34	18	2	0	10	178	0	0	0	0	0	0	0	12	
5 宮城県	130	20	43	29	18	4	0	16	75	17	26	11	9	0	0	0	0	
6 秋田県	50	11	17	10	8	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7 山形県	96	23	33	17	14	4	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8 福島県	131	12	25	15	12	7	0	60	0	0	0	0	0	0	0	0	10	
9 茨城県	173	23	68	35	27	6	0	14	101	18	28	22	19	4	0	0	0	
10 栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11 群馬県	13	3	2	3	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
12 千葉県	134	20	44	21	29	4	0	0	16	66	9	19	14	6	3	0	15	
13 東京都	517	98	159	102	76	16	0	66	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
14 神奈川県	128	24	44	32	23	5	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	
15 新潟県	100	19	33	27	11	5	0	2	0	32	8	5	7	2	2	0	8	
16 富山県	48	9	19	7	10	1	0	0	0	44	1	0	1	0	0	0	42	
17 石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	7	5	3	1	0	0	4	
18 福井県	57	13	23	15	5	1	0	0	0	64	富山市	33	8	16	4	0	1	
19 山梨県	54	18	12	10	8	2	0	4	0	65	金沢市	27	6	11	5	0	0	
20 長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	66	岐阜市	0	0	0	0	0	0	
21 静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	67	静岡市	0	0	0	0	0	0	
22 愛知県	149	17	31	20	17	2	0	62	0	68	浜松市	30	6	8	10	4	0	
23 三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	69	豊田市	8	2	1	2	0	2	
24 滋賀県	92	21	29	25	19	3	0	4	0	70	堺市	56	2	2	3	2	45	
25 京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	71	姫路市	0	0	0	0	0	0	
26 京都府	97	26	41	16	10	3	0	1	0	72	和歌山市	20	6	6	5	1	1	
27 大阪府	357	12	28	12	16	4	0	285	0	73	岡山市	54	12	16	8	10	2	
28 兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	74	福山市	39	2	2	1	0	34	
29 奈良県	90	19	24	15	18	3	0	11	0	75	高知市	27	6	11	4	1	1	
30 和歌山县	44	4	16	9	7	1	0	7	0	76	長崎市	36	2	4	1	1	27	
31 鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77	熊本市	54	1	4	3	0	43	
32 福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	78	大分市	40	13	14	5	6	2	
33 岡山県	48	9	20	7	7	2	0	3	0	79	宮崎市	0	0	0	0	0	0	
34 広島県	112	6	20	12	12	2	0	60	0	80	鹿児島市	56	14	22	4	2	2	
35 山口県	75	9	24	16	13	4	0	9	0									
36 徳島県	49	8	13	17	5	2	0	4	0									
37 香川県	71	13	24	15	10	0	0	9	0									
38 爽媛県	104	15	44	18	17	2	0	8	0									
39 高知県	25	5	8	5	2	3	0	2	0									
40 福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
41 佐賀県	5	0	1	0	0	0	0	0	2									
42 長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
43 熊本県	73	19	9	23	8	5	0	9	0									
44 大分県	51	10	14	17	5	1	0	4	0									
45 宮崎県	88	1	5	8	5	1	0	0	68									
46 鹿児島県	28	4	6	4	9	2	0	3	0									
47 沖縄県	100	27	34	18	8	7	0	6	0									
全国合計	4,734	781	1,289	846	619	151	1	1,047										

(注1)指定都市・中核市(次ページに掲載)を含まない

表2-1、慢性腎疾患の診断時年齢別、登録者数、男女合計（都道府県別）

表2-1、慢性腎疾患の診断時年齢別、登録者数、男女合計（継ぎ、指定都市・中核市別）

診断時年齢	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~17	18~19歳	不明
都道府県計	5,789	131	709	1,407	1,636	837	306	763
1 北海道	209	3	33	70	62	38	2	0
2 青森県	0	0	0	0	0	0	0	0
3 岩手県	55	3	4	20	20	7	1	0
4 宮城県	78	1	2	20	19	3	2	31
5 秋田県	34	5	8	8	9	3	0	1
6 山形県	25	0	2	9	12	2	0	0
7 福島県	89	0	9	34	37	7	1	1
8 茨城県	82	1	17	30	20	12	2	0
9 栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0
10 群馬県	36	0	3	16	13	3	1	0
11 埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0
12 千葉県	107	19	28	28	20	11	1	0
13 東京都	2,392	41	242	598	786	466	193	66
14 神奈川県	231	12	48	56	56	40	17	2
15 新潟県	71	2	9	23	23	12	2	0
16 富山県	47	0	7	15	15	6	2	2
17 石川県	46	4	11	9	13	5	2	2
18 福井県	25	0	8	10	6	1	0	0
19 山梨県	24	1	7	6	6	2	1	1
20 長野県	0	0	0	0	0	0	0	0
21 岐阜県	42	0	12	13	6	9	1	1
22 静岡県	87	1	20	29	31	3	3	0
23 愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0
24 三重県	60	1	5	16	28	9	1	0
25 滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0
26 大阪府	95	2	9	31	32	17	4	0
27 大阪府	482	12	72	127	168	67	29	7
28 兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0
29 奈良県	77	0	13	30	23	9	2	0
30 和歌山县	23	0	7	3	9	2	2	0
31 鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0
32 島根県	0	0	0	0	0	0	0	0
33 岡山県	35	1	7	11	12	4	0	0
34 広島県	874	12	51	88	110	53	26	534
35 山口県	58	0	0	0	0	0	0	58
36 徳島県	31	0	7	8	11	3	1	1
37 香川県	33	3	2	8	5	4	0	11
38 愛媛県	34	0	6	10	16	0	0	2
39 高知県	78	0	13	20	22	14	9	0
40 福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0
41 佐賀県	12	0	3	6	2	1	0	0
42 長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0
43 熊本県	12	1	2	2	3	3	0	1
44 大分県	30	0	5	10	14	1	0	0
45 宮崎県	71	1	6	8	11	4	1	40
46 鹿児島県	31	0	7	13	7	3	0	1
47 沖縄県	73	5	24	22	9	13	0	0

注1)性別不明を含む  
注2)指定都市・中核市(次ページに掲載)を含まない

全国合計 7,840 163 932 1,911 2,276 1,167 423 968

注1)性別不明を含む

表2-2、慢性腎疾患の診断時年齢別、登録者数、男子（都道府県別）

表2-2、慢性腎疾患の診断時年齢別、登録者数、男子（都道府県別）

診断時年齢	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~17	18~19歳	不明
都道府県計	3,213	91	451	788	864	433	171	415
1 北海道	146	2	23	51	43	25	1	1
2 青森県	0	0	0	0	0	0	0	0
3 岩手県	38	1	4	13	14	5	1	0
4 宮城県	52	1	2	18	14	0	2	15
5 秋田県	22	3	5	7	7	0	0	0
6 山形県	16	0	2	7	6	1	0	0
7 福島県	55	0	5	20	24	4	1	1
8 茨城県	54	1	11	21	13	7	1	0
9 栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0
10 群馬県	20	0	1	10	8	0	0	0
11 埼玉県	0	0	0	0	0	0	1	0
12 千葉県	67	16	19	16	10	5	1	0
13 東京都	1,227	26	136	310	384	239	101	31
14 神奈川県	141	10	36	32	29	24	9	1
15 新潟県	46	1	6	16	14	7	2	0
16 富山県	26	0	2	10	8	4	2	0
17 石川県	25	3	8	4	6	2	1	1
18 福井県	15	0	5	5	5	0	0	0
19 石川県	18	0	5	5	4	2	1	1
20 長野県	0	0	0	0	0	0	0	0
21 岐阜県	25	0	7	8	5	5	0	0
22 静岡県	47	1	10	15	17	3	1	0
23 愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0
24 三重県	34	0	4	8	15	6	1	0
25 滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0
26 京都府	55	1	6	16	19	10	3	0
27 大阪府	238	7	53	71	31	19	4	0
28 兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0
29 奈良県	52	0	11	21	13	5	2	0
30 和歌山県	17	0	7	0	7	2	1	0
31 鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0
32 島根県	0	0	0	0	0	0	0	0
33 国山県	21	1	4	8	7	1	0	0
34 広島県	474	10	33	49	60	24	12	286
35 山口県	40	0	0	0	0	0	0	40
36 徳島県	17	0	4	6	5	3	2	0
37 香川県	23	3	2	5	5	3	0	8
38 爱媛県	17	0	4	5	8	0	0	0
39 高知県	47	0	10	12	13	5	7	0
40 福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0
41 佐賀県	7	0	2	2	2	1	0	0
42 長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0
43 熊本県	7	0	2	2	1	1	0	0
44 大分県	19	0	3	6	10	0	0	2
45 宮崎県	37	0	2	2	7	2	1	23
46 鹿児島県	25	0	6	10	6	2	0	1
47 沖縄県	43	4	11	15	6	7	0	0

注1)指定都市・中核市(次ページに掲載)を含まない

全国合計 4,289 115 593 1,053 1,159 589 233 542

表2-3. 僧性腎疾患の診断時年齢別、登録者数、女子（都道府県別）

表2-3. 僧性腎疾患の診断時年齢別、登録者数、女子（都道府県別）（続き、指定都市・中核市別）

診断時年齢	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~17	18~19歳	不明
都道府県計	2,253	37	217	530	678	347	113	331
1 北海道	60	1	9	18	19	12	1	0
2 青森県	0	0	0	0	0	0	0	0
3 岩手県	17	2	0	7	6	2	0	0
4 宮城県	26	0	0	2	5	3	0	16
5 秋田県	12	2	3	1	2	3	0	1
6 山形県	9	0	0	2	6	1	0	0
7 福島県	34	0	4	14	13	3	0	0
8 茨城県	28	0	6	9	7	5	1	0
9 栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0
10 群馬県	15	0	2	5	5	3	0	0
11 埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0
12 千葉県	39	3	8	12	10	6	0	0
13 東京都	864	12	71	205	310	172	70	24
14 神奈川県	89	2	12	24	27	16	8	0
15 新潟県	25	1	3	7	9	5	0	0
16 富山県	20	0	4	5	7	2	0	2
17 石川県	21	1	3	5	7	3	1	1
18 福井県	10	0	3	5	1	1	0	0
19 山梨県	5	1	1	1	2	0	0	0
20 長野県	0	0	0	0	0	0	0	0
21 岐阜県	17	0	5	5	1	4	1	1
22 静岡県	38	0	10	13	13	0	2	0
23 愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0
24 三重県	25	1	1	8	12	3	0	0
25 静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0
26 京都府	40	1	3	15	13	7	1	0
27 大阪府	242	5	18	74	97	35	10	3
28 兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0
29 奈良県	25	0	2	9	10	4	0	0
30 和歌山县	6	0	0	3	2	0	1	0
31 鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0
32 島根県	0	0	0	0	0	0	0	0
33 国山県	14	0	3	3	5	3	0	0
34 広島県	400	2	18	39	50	29	14	248
35 山口県	14	0	0	0	0	0	0	14
36 徳島県	14	0	3	2	6	2	1	0
37 香川県	9	0	0	2	2	2	0	3
38 愛媛県	16	0	2	5	8	0	0	1
39 高知県	31	0	3	8	9	9	2	0
40 福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0
41 佐賀県	5	0	1	4	0	0	0	0
42 長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0
43 熊本県	5	1	0	0	0	2	0	0
44 大分県	8	0	1	2	4	1	0	0
45 宮崎県	34	1	4	6	4	2	0	17
46 鹿児島県	6	0	1	3	1	1	0	0
47 沖縄県	30	1	13	7	3	6	0	0

注1)指定都市・中核市(次ページに掲載)を含まない

診断時年齢	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~17	18~19歳	不明
都市部計	9,69	8	80	233	342	14	55	77
48 札幌市	45	0	6	8	16	14	1	0
49 仙台市	0	0	0	0	0	0	0	0
50 千葉市	22	0	2	7	7	3	3	0
51 横浜市	0	0	0	0	0	0	0	0
52 川崎市	0	0	0	0	0	0	0	0
53 名古屋市	260	1	18	66	102	57	13	3
54 京都市	0	0	0	0	0	0	0	0
55 大阪市	0	0	0	0	0	0	0	0
56 神戸市	20	0	3	4	9	4	0	0
57 広島市	35	2	6	13	12	2	0	0
58 福岡市	8	0	2	5	1	0	0	0
59 福岡市	0	0	0	0	0	0	0	0
60 秋田市	0	0	0	0	0	0	0	0
61 郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0
62 宇都宮市	36	0	2	13	10	8	3	0
63 新潟市	16	0	0	2	3	0	0	11
64 富山市	10	0	1	2	4	2	0	0
65 金沢市	6	0	1	1	2	2	0	0
66 鶴巻市	2	0	1	0	0	1	0	0
67 静岡市	0	0	0	0	0	0	0	0
68 浜松市	4	0	0	2	1	0	0	1
69 豊田市	5	0	1	2	0	0	0	0
70 壱岐市	334	3	17	78	141	64	31	0
71 姫路市	0	0	0	0	0	0	0	0
72 和歌山市	5	0	1	0	3	0	0	1
73 岡山市	5	0	3	1	0	1	0	0
74 福山市	73	1	3	3	4	0	1	61
75 高知市	29	0	5	9	6	8	1	0
76 長崎市	14	0	1	6	6	0	1	0
77 熊本市	21	1	2	6	9	3	0	0
78 大分市	8	0	2	2	3	1	0	0
79 宮崎市	0	0	0	0	0	0	0	0
80 鹿児島市	11	0	2	3	1	4	1	0

表2-4、慢性腎疾患の発病時年齢別、登録者数、男女合計（都道府県別）

表2-4、慢性腎疾患の発病時年齢別、登録者数、男女合計（都道府市別）

発病時年齢	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~17	18~19歳	不明
都道府県合計	5,769	739	1,158	1,444	883	119	1	1,445
1 北海道	209	16	60	77	35	8	0	13
2 青森県	0	0	0	0	0	0	0	0
3 岩手県	55	5	9	24	13	0	4	32
4 宮城県	78	2	7	21	12	4	0	0
5 秋田県	34	8	12	7	3	2	0	2
6 山形県	25	1	2	3	4	0	0	15
7 福島県	89	3	16	20	2	0	0	28
8 茨城県	82	14	20	29	12	1	0	6
9 桐木県	0	0	0	0	0	0	0	0
10 群馬県	36	3	7	17	7	1	0	1
11 埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0
12 千葉県	107	21	26	24	18	7	0	11
13 東京都	2,392	438	528	683	408	44	1	290
14 神奈川県	231	59	49	62	49	10	0	2
15 新潟県	71	10	16	23	17	2	0	3
16 富山県	47	5	12	19	9	2	0	0
17 石川県	46	7	15	9	11	0	0	4
18 福井県	25	2	9	11	3	0	0	0
19 山梨県	24	1	9	11	3	0	0	0
20 長野県	0	0	0	0	0	0	0	0
21 岐阜県	42	0	12	14	8	3	0	5
22 静岡県	87	5	26	28	23	2	0	3
23 愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0
24 三重県	60	2	13	21	19	4	0	1
25 滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0
26 京都府	95	9	16	38	24	5	0	3
27 大阪府	482	10	39	53	32	1	0	347
28 兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0
29 奈良県	77	6	26	24	16	2	0	3
30 和歌山県	23	2	8	4	7	0	0	2
31 鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0
32 島根県	0	0	0	0	0	0	0	0
33 岡山県	35	1	11	15	4	1	0	3
34 広島県	874	64	81	98	49	4	0	578
35 山口県	58	7	17	13	13	2	0	6
36 徳島県	31	1	10	6	12	1	0	1
37 香川県	33	3	5	8	4	2	0	11
38 愛媛県	34	1	13	10	9	0	1	0
39 高知県	78	8	32	15	10	3	0	10
40 福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0
41 佐賀県	12	0	3	6	2	1	0	0
42 長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0
43 熊本県	12	1	4	4	2	0	1	0
44 大分県	30	1	10	8	8	0	0	3
45 宮崎県	71	1	5	12	4	0	0	49
46 鹿児島県	31	0	12	14	4	0	0	1
47 冲縄県	73	22	18	13	9	5	0	6

注1)性別不明を含む

注2)指定都市・中核市(次ページに掲載)を含まない

全国合計 7,840 918 1,496 1,821 1,118 142 1 2,344

注1)性別不明を含む

注2)指定都市・中核市(次ページに掲載)を含まない